

報道関係者各位

2026年4月7日  
株式会社ネクスウィル

～ 空き家問題の解決を目指して ～

## 株式会社ネクスウィル 鹿児島県志布志市 連携協定のお知らせ

2026年4月10日連携協定締結式を実施

空き家や共有持分などの訳あり不動産の買い取り事業を行う株式会社ネクスウィル（本社：東京都港区新橋 代表取締役：丸岡 智幸）は鹿児島県志布志市（市長：下平 晴行）と空家対策推進に関する連携協定を締結いたします。締結に伴い、2026年4月10日に志布志市役所にて連携協定締結式を行います。



NEXWILL

### 連携の概要

本協定は、志布志市及びネクスウィルの連携及び協力の下で、志布志市における都市圏での空き家の流通の促進及び空き家等対策に関する一体的な解決を図ることを目的としています。

同市は、日本有数の「食の供給基地」として畜産・水産・農業が盛んな一方、空き家率 23.3%と全国平均 13.6%を大きく上回り、高齢化率は 37.6%に達しています。権利関係の複雑化や再建築不可物件の増加など、空き家の発生抑制と利活用が喫緊の課題となっています。本連携を通じて、訳あり不動産の流通促進と移住・定住人口の拡大を推進し、持続可能な地域社会の実現を目指してまいります。

## 締結式概要

日時：2026年4月10日(金)13:30

場所：志布志庁舎 4階 庁議室

(鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号)

締結者：【志布志市】市長 下平 晴行

【株式会社ネクスウィル】代表取締役 丸岡 智幸

(出席者：取締役 古賀 聡)

## 株式会社ネクスウィルについて

当社では、一般的な不動産と比べて売却が難しいとされる空き家や訳あり不動産を買い取り、権利関係を整理するなどの手を加えて取扱や売却が困難とされている要因である「訳」を排除して、再販しています。

訳あり不動産は多くの人が事故物件を思い浮かべることが多いですが、実は他にも要因があります。

相続によって不動産の所有者が複数存在する共有持分、建築基準法の条件を満たしていない再建築不可物件、登記がなされずに相続が繰り返されてしまい最終的には所有者がわからなくなってしまった不動産などが例に挙げられます。

当社は、このような不動産を買い取り、権利関係の整理などを行い売却可能な状態にする訳あり不動産買取事業「ワケガイ」を展開しています。

また、深刻化する空き家問題の解決に向けて、自治体やスポーツチームとの官民連携にも積極的に取り組んでいます。複数の自治体と連携協定を締結し空き家課題の解決を支援するほか、スポーツチームとも連携しながら「地方自治体×スポーツチーム×ネクスウィル」の三者間連携により空き家問題の解決並びに地域の活性化を推進しています。

## 会社概要

会社名：株式会社ネクスウィル

所在地：〒105-0004 東京都港区新橋5丁目10-5 PMO 新橋II 10階

代表取締役：丸岡 智幸

事業内容：訳あり不動産の買い取り再販事業

H P：<https://www.nexwill.co.jp/>



### 「ワケガイ」

空き家・訳あり不動産の買取事業。

管理や所有に困っている空き家や、再建築不可の物件、共有名義の不動産などを買取り、法的知識や専門知識を活かして再び市場に流通させる。

URL : <https://wakegai.jp/>



### 「空き家の URI・KAI」

全国の訳あり不動産や空き家の“売りたい人”と“買いたい人”をオンライン上で繋げる C to C プラットフォーム。

URL : <https://uri-kai.com/>



### 「空き家の URI・KAI for INVESTOR」

空き家投資家向けの会員制サイト。

ネクスウィルで買取した空き家を掲載しており、空き家は賃貸として運用可能。地方自治体との連携の取り組みにより、移住や二地域居住者向けにも展開できる空き家も掲載。

URL : <https://investor.uri-kai.com/>

## 本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社ネクスウィル

広報担当：都築

電話番号：03-6435-7950／080-7040-2920

メールアドレス：tsuzuki@nexwill.co.jp